

問 職員の共済組合の負担割合の変更に伴う一般管理費14万9千円、通地区電柱移設に伴うケーブルテレビ白馬の配線移設工事費に282万5千円、新入団員の備品と非常時使用のLEDヘッドライトの購入代金で、63万2千円、防災ハザードマップ作成委託料と、孤立集落のための衛星携帯電話、非常用電源の購入費用に289万円の増額。

答 戸籍住民基本台帳広域システム共同化により、従来のリース料の一括返還に、578万7千円の増額。

問 スノーハープクロスカントリー競技場の調査費用に10万円、中学校学習指導要領の改訂による教科書代と指導書、CD・DVDの備品購入費に215万8千円の増額。

答 独立集落とはどこか。

問 立の間・通・青鬼・野平・嶺方で、道が寸断されると行き来ができなくなる恐れがある集落という限定がされています。

答 防災ハザードマップの配布は。

問 積雪のある時期にスノーハープ競技場の調査をするのか。

答 基本的には全戸配布だが、まずは行政区単位で配布予定です。

問 将来の方向を見定めた検討では。

答 陸上トラック化に向か。現在の競技場利活用のための基礎調査、検討のための費用であり、陸上トラック化に限っていません。

問 陸上競技場が必要なのか。

答 スノーハープ利活用検討委員会から、「陸上競技場のターダン化等の整備を図る」と答申されています。

問 水はけの悪さもあり、要望に応え、前向きに取り組むためにも調査をし、協議を重ね、府内でも検討を積み上げていいくものです。

答 スポーツ事業振興費10万円の増額に関して

問 * まだまだ、話し合っていたな

答 * 建設のために調査するといい。

問 * 前回の一般質問に陸上競技場と答弁している。陸上競技場ありきでは認められない。

答 * 山岳関係者とも協議が必要。山の日の制定ということの趣旨採択すべきものと決定する。



白馬・小谷議員研修懇談会（八方 山とスキーの総合資料館）11月28日

* 目的とするところが休日とするのか、白馬の山の日を制定するのか検討すべき。